皆様の声を聞かせてください。地域医療連携室です！



地域医療連携室長
兼　看護副部長
宮内　真奈美

にしくまもと病院の地域医療連携室では、専属の看護師やソーシャルワーカーが当院と地域の医療機関や様々な介護・保健・福祉サービス機関との連携の窓口として、患者さんやご家族の方が安心して受診・療養できるよう医療・看護・介護サービスを支援・調整しています。また、地域に拓かれた地域医療連携室になれるよう日々努力しています。

これまでになく相談業務が増えてきており、少しづつですが病院の中では頼れる存在になりつつあります。これからは、患者さんやご家族、地域にとって欠かせない連携室になれるように小さな努力をコツコツと努めていこうと考えています。こんなこと相談していいのかな、という内容でも構いません。皆さんの声を聞かせて下さい。

詳しくはにしくまもと病院のホームページ「地域医療連携室」をご覧ください。



関係医療機関や介護施設ならびに
入院・退院に関するご相談などお電話下さい
（繋がらない場合は下記代表電話へ）

TEL（096）277−1701 直通
FAX（096）277−1721

外来診療スケジュール

令和４年８月時点

診療科		月 午前	月 午後	火 午前	火 午後	水 午前	水 午後	木 午前	木 午後	金 午前	金 午後	土 午前
整形外科	一般	山口浩司	山口浩司	山口浩司			※手術	唐杉（熊本大学）（11時受付終了）	中島（完全予約）	前田（熊本大学）（11時受付終了）	古閑（熊本大学）	担当医（熊本大学）
		中島	中島（16時～17時）	浦上（熊本大学）（11時受付終了）								
	ひざ専門（完全予約）							林				
	関節・スポーツ	井上			井上	井上			井上		山口浩司	山口浩司（完全予約）
	骨粗鬆症（完全予約）								山口浩司（第3木曜）			
内科	一般	篠原	本田	篠原		篠原		本田（受付11時終了）			本田	担当医
					村端	村端			村端	村端		
		増田						増田				
		浦本		浦本						浦本		
糖尿病/代謝内科		篠原		篠原		篠原						
脳神経外科 ※完全予約						松元						
脳神経内科					村端	村端			村端	村端		
循環器内科				野津原（熊本大学）								担当医（熊本大学）
呼吸器内科		浦本		浦本						浦本		
泌尿器科 ※完全予約								石井				
皮膚科 ※完全予約					山下（16時受付終了）	山下			山下（16時受付終了）			
麻酔科		柳下・小野田		柳下・小野田 ※手術	※手術	※手術	※手術			柳下・小野田 ※手術		

診療予約について　網掛けのある診療科では予約制となります。診察予約は電話でも行っています。希望する診療科診察日の前日までにご連絡をお願いします（当日予約は出来ません）。予約状況によっては希望する日に診察予約が出来ない場合がありますので、予めご了承下さい。

NISHI KUMAMOTO HOSPITAL
にしくまもと病院　熊本市南区富合町古閑1012　℡096-358-1118（代）

ただいま多数のお問合わせにより代表電話が大変混線しております。下記に御用の際は、直通電話をご利用いただくと助かります。ご協力よろしくお願いします。

◆（入院・介護相談等について）地域医療連携室 096-277-1701　◆（通所リハビリについて）れんげ草 096-358-6030　◆（訪問看護について）きんもくせい 096-358-7355
◆（老人ホーム・特定施設等）ホスピタウンハウス 096-227-7287　◆（ケアプラン等）居宅介護支援事業所 096-358-6030　◆（採用・広報について）担当 080-7743-7702
◆（企業健診・人間ドック等）健診センター 096-357-0435　◆（治験・創薬ボランティアについて）臨床薬理センター 0120-778-625

Vol.99 SUMMER

SPIRITS OF NISHIKUMA　～いつも患者さんに寄り添い、強く、優しい、優れた病院をめざします～

にしくまだより

～～～MENU～～～
◆新任医師ご挨拶◆
◆快護の輪開催◆
◆ＣＴ・MRIご案内◆
◆アドバンス・ケア・プランニング◆
◆地域医療連携室ご案内◆



夏空へ　舞い上がれよ風　なびく稲

にしくまもと病院がある富合町は農業が盛んです。東京ディズニーランド約40個分の面積にメロンやいちご、蓮根、黒皮かぼちゃなどたくさんの農産物が生産されています。７月、麦の刈り取りが終わったと思ったら、その土地にすぐ水が張られ青々とした稲が植えられ、すくすくと成長していきます。

終わりが見えない世界情勢や感染問題など、不穏な情勢が続く昨今ですが、昔から変わらない田植えの作業を眺めると心が穏やかになります。禍々しい様々な問題を、風とともに勢いよく夏空へ吹き飛ばす気持ちをもって、一歩一歩前に進むしかありません。

NISHI KUMAMOTO HOSPITAL
にしくまもと病院

新任医師よりご挨拶

7月より呼吸器科医師が着任しました　皆さまよろしくお願いします～



呼吸器科医
浦本　秀志

7月に入職しました呼吸器内科の浦本秀志です。これまで肺癌（診断、治療、緩和ケア）を主に呼吸器の診療を行ってきました。

呼吸器診療は肺炎、抗酸菌症、真菌症などの感染性疾患、気管支喘息、肺気腫、間質性肺炎、肺癌、胸膜疾患（胸膜炎、気胸）、肺癌などを対象にしています。咳、痰、呼吸困難などの症状は多くの呼吸器疾患にみられ、特異的ではありません。問診、身体所見と検査を適切に行い、正確に診断し、治療を行っていきます。

気管支喘息、肺気腫、間質性肺炎などは慢性の疾患ですが、適切な治療で症状コントロールや生活の質の改善に結びつけられます。また、緩和ケアはこれまでがんに対して主に行われてきましたが、非がん疾患患者さんにも必要な医療です。できるだけ苦痛なく過ごせるよう、その普及、啓発にも努めていきたいと思います。

多職種との連携をとり、チーム医療を実践し、病診連携を図り、地域医療に貢献したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

暑さとコロナを吹きとばせ！

健康教室「快護の輪」を開催しました

※新型コロナウイルス感染症対策について、検温など十分留意した上で実施しております

快護の輪とは？

介護の仕方を迷ったり、わからなくなったりした経験はありませんか？
腰を痛めながら介護をしていませんか？そんな日頃の疑問や悩み、
介護者の健康づくりも含めて、介護全般の知識や技術を学んでみませんか？

開催日：7月9日または16日（土）10時～11時30分
※感染状況により開催を中止する場合がございます
場所：富合老人福祉センター大広間　富合町木原2319-1
テーマ：「足が使えると人生丸儲け」～正しい足育のススメ～
各日定員15名 完全申込制

◆身体の不調は足の歪みが影響！？
◆コロナ禍でも出来るセルフケア
◆正しい靴の選び方
講師
足とインソール専門店O-Support
代表　大里　泰彦　様



この快護の輪はにしくまチャンネルでもお届けしております。「にしくまチャンネル」または右のQRコードへアクセスください！

YouTube

当院へCT・MRI検査をご依頼される先生・医療機関様へ

～ホームページ内　検査申込書などのご案内～

CT・MRIをご希望される場合、まずは地域医療連携室までお電話下さい。頭部のMRIについては脳神経外科・脳神経内科の2人の医師で読影し状況を患者様へ説明させて頂きます。また、当院ホームページ内にあります「検査申込書」をご記載頂き当院までFAX送信下さい。「MRIの注意事項」は患者さんにお渡し下さい。

上記書類は当院ホームページ内、地域医療連携室、または診療科紹介「脳神経内科」・「脳神経外科」内にPDFデータがございます。



↑　↑
MRIの注意事項、検査申込書



患者さんからの直接の申し込みにつきましても、地域医療連携室にお電話にてご相談ください。医師の診察後にMRIの必要性について判断致します。

地域医療連携室

直通 TEL(096)277-1701
FAX(096)277-1721

アドバンス・ケア・プランニングについて



皆さん、アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）ってご存知ですか？

国内では、数年に及ぶコロナとの共存、2040年問題、8050問題、多死社会など、国外ではロシアのウクライナ侵攻など現代を取り巻く社会は怒涛の如く変化しています。これまでになく、私はどう生きたいか、どこで生活したいか、私にとって大事なもの（価値があるもの）は何か、を自身に問う時代ではないでしょうか。医療の世界ではアドバンス・ケア・プランニング（人生会議）に関心が寄せられています。

アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）とは、「自身の人生で、思いもしない困難（苦痛）のために自身の意思を伝えられない事態が起こることがあるかもしれません。その事態に備え、あらかじめ自身の考えや思いを、信頼するご家族やご友人、医療従事者と話し合う過程」のことをいいます。

にしくまもと病院でも、患者さんが自身の思いを伝えたいと思った時に、伝えたい人に伝えられるよう、必要時はアドバンス・ケア・プランニング（人生会議）について話し合えるよう体制を整えつつあります。私たちは患者さんの思いをしっかりと記録に残し、いつでも気持ちは変化することを受け入れながらもその揺れに寄り添えるよう努力しています。まだまだ、教育の途中ではありますが医療者サイドの教育を充実させながら、地域の皆様と繋がっていければと考えています。

